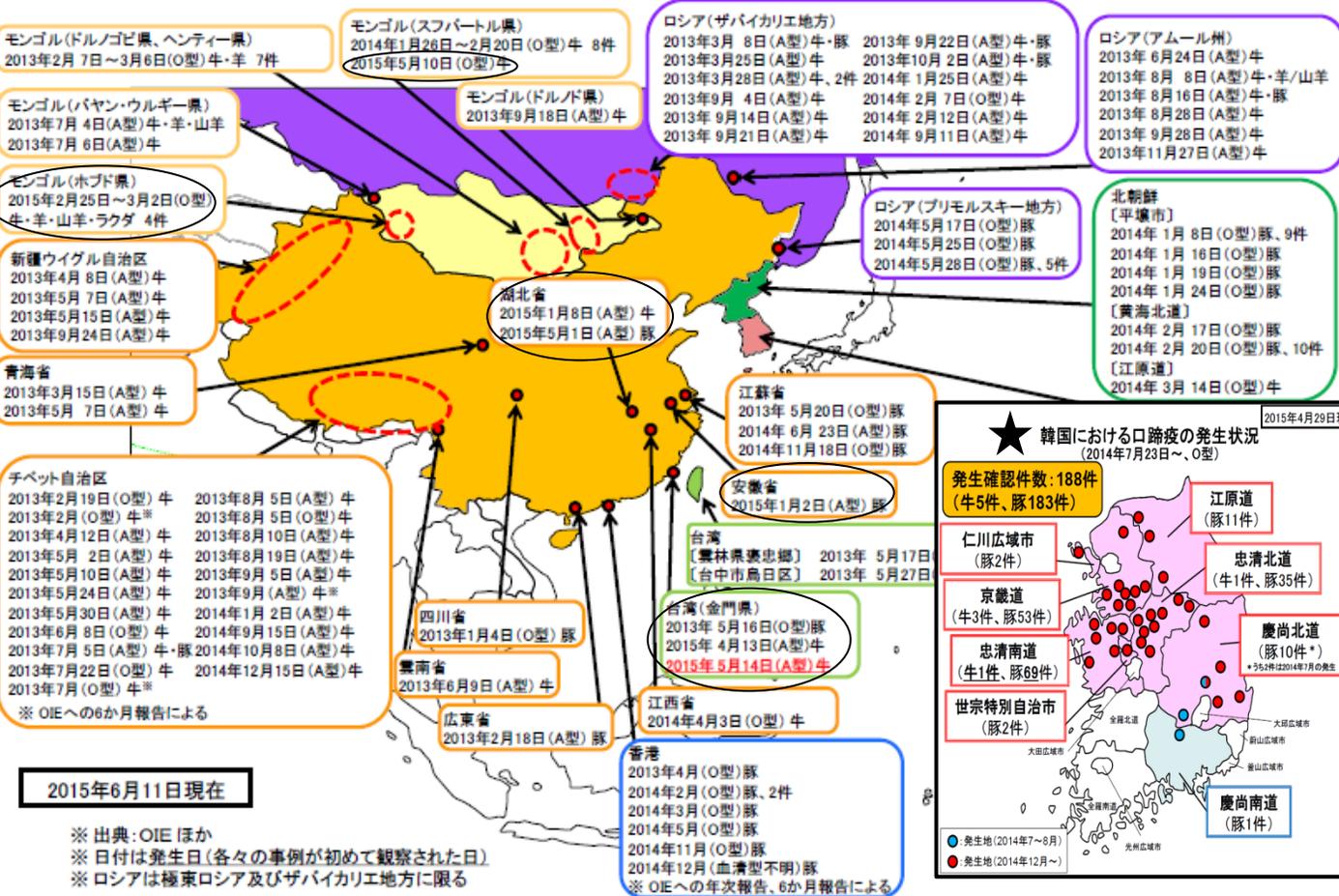


近隣諸国で口蹄疫が継続的に発生中！！ 今一度、本病の発生予防を徹底しましょう！

我が国へ侵入する可能性は極めて高い状況です

中国、香港、台湾、韓国、北朝鮮、モンゴル、ロシアにおける口蹄疫の発生状況（2013年1月以降の発生）



発生予防の徹底をお願いします！

- ☑ 農場の出入口に看板を設置するなどにより、農場内へ不要・不急な者を立ち入らせることのないよう、関係者以外の立入を制限しましょう。
- ☑ 農場に持ち込む物品や出入りする車両の消毒を徹底しましょう。
- ☑ 農場の出入口に踏込消毒槽等を設置することにより、出入りする人の靴底の消毒を徹底しましょう。
- ☑ 従業員の方も含め、口蹄疫が発生している国への渡航は可能な限り控えるとともに、これら国の農場からの郵便物等は衛生管理区域に持ち込まないようにしましょう。
- ☑ 農場を出入りした人・車両等に関する情報を台帳等に記録し、少なくとも1年間は保管しましょう。



効果的な消毒を実施しましょう！

- ◎ 効果的な消毒のポイント
 - ・ 踏込消毒槽の消毒液は、汚れて効果が薄れてしまうことから、まずは汚れを落としてから消毒すること。また、消毒薬が汚れていることに気づいたら、直ちに交換すること。
 - ・ 農場に出入りする車両の消毒では、タイヤのみを消毒するのではなく、泥よけの内側部分や運転席の足元スペースも可能な限り消毒すること。



- 《要注意》
- ★ 逆性石けんは口蹄疫の消毒薬としては不適です！
 - ★ 消毒効果が弱まるので、酸性とアルカリ性の消毒薬を同時に使用しないこと！

北米・台湾・韓国にて 高病原性インフルエンザ継続発生中！！ 今一度、本病の発生予防を徹底しましょう！

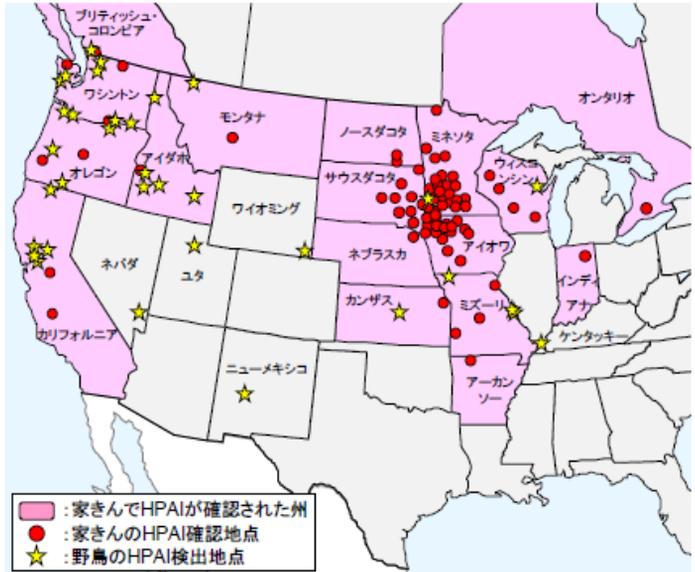
発生国・州	発生件数					家きんでの初発日
	合計	H5N2	H5N8	H5N1	H5	
アイダホ	1(11)	1(5)	(6)			2014年12月10日
オレゴン	2(16)	1(13)	1(3)			2014年12月16日
ワシントン	5(19)	5(11)	(5)	(3)		2014年12月24日
カリフォルニア	2(19)		2(9)		(10)	2015年1月19日
ミネソタ	105(1)	105(1)				2015年2月26日
ミズーリ	3(4)	3(3)			(1)	2015年3月4日
カンザス	1(1)	1(1)				2015年3月5日
アーカンソー	1	1				2015年3月8日
モンタナ	1(1)	1(1)				2015年3月23日
サウスダコタ	10	10				2015年3月30日
ノースダコタ	2	2				2015年4月8日
ウィスコンシン	10(1)	10(1)				2015年4月9日
アイオワ	74	74				2015年4月12日
インディアナ	1		1			2015年5月8日
ネブラスカ	4	4				2015年5月10日
ユタ	(1)		(1)			-
ネバダ	(1)		(1)			-
ニューメキシコ	(1)				(1)	-
ワイオミング	(1)	(1)				-
ケンタッキー	(2)	(2)				-
合計	222(79)	218(39)	4(25)	(3)	(12)	

発生件数

米国: 222件 カナダ: 16件

殺処分対象羽数

米国: 4,709万1,293羽 カナダ: 32万5,480羽

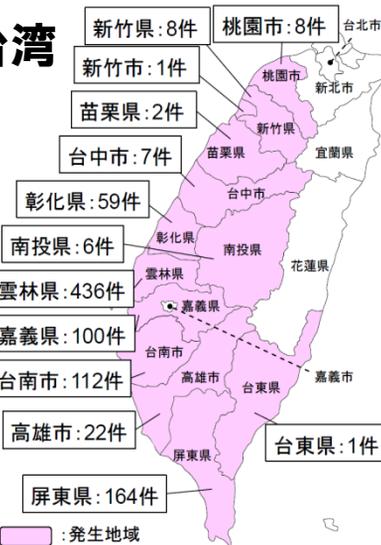


出典: 米国農務省動植物検疫局、OIE 2015年6月9日現在

発生国・州	発生件数				家きんでの初発日
	合計	H5N2	H5N8	H5N1	
ブリティッシュ・コロンビア	13(1)	12	(1)	1	2014年11月30日
オンタリオ	3	3			2015年4月3日
合計	16(1)	15	(1)	1	

※()内の数字は野鳥における検出件数

台湾



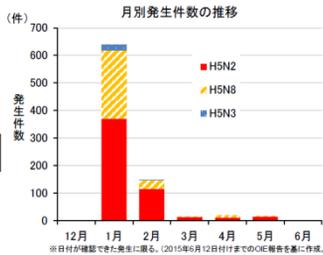
合計: 926件※(農場・処理場・係留場)

血清型
 ・H5N2*
 ・H5N2/H5N8混合感染
 ・H5N3
 ・H5*

※発生件数の血清型別の内訳は未確定。
うち少なくとも14件は低病原性鳥インフルエンザの発生。

*過去に台湾で検出されたウイルスによる感染及び過去に台湾で検出されたウイルスとの混合感染を含む
 **N亜型・病原性未確定

殺処分完了: 926件 (479万1,879羽)



2015年6月1日現在

韓国における高病原性鳥インフルエンザ (H5N8亜型)の発生状況 (2014年1月~)

韓国



★異常を認めた場合は家畜保健衛生所に連絡してください

0574-25-3111

閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてください

つながらない場合は 0574-25-3484 へ(土日・祝日、閉庁時も通報を受付けます)

中農家畜保健衛生所

TEL 0574-25-3111 FAX 0574-27-3092